

草間 彌生 藤 浩志 岡本 光博

桜とお城、ときどきアート。

スーザン・ヴァイクター ヤルー クルパ・マキヒジャ

福岡城跡

ART IN
FUKUOKA
CASTLE



草間彌生(南瓜)1994年 福岡市美術館蔵
Kusama Yayoi, Pumpkin, 1994,
Collection of Fukuoka Art Museum

開場時間: 10:00~17:00 (入場は16:30まで) *多聞櫓中庭会場のみ夜間開場(18:00~22:00)

入場料: 無料 *多聞櫓中庭会場のみ18:00以降は福岡城さくらまつりチケットが必要(別売り)

主催: まることミュージアム実行委員会 [福岡市、(公財)福岡市文化芸術振興財団]

Open: 10:00 - 17:00 (Last entry is 30 minutes before closing.)

*The exhibition at the Tamon Turret area will open at night as well. (18:00-22:00)

Admission fee: Free *A ticket for the Fukuoka Castle Sakura Festival is required to enter the Tamon Turret area after 18:00. (Sold separately)

2018

3.30. fri

-4.8. sun

福岡城跡 [舞鶴公園]

Fukuoka Castle
Ruins [Maizuru Park]

SUZANN VICTOR YALOO KRUPA MAKHIJA

beyond
2020

文化芸術で福岡を盛り上げる「福岡市文化プログラム」が始動！
第1弾では、黒田官兵衛ゆかりの名城として知られる福岡城が、
広大なアートのスポットに変わります。国内外で活躍する6作家が、
「さくらまつり」でにぎわう福岡城跡を舞台に、数々のアート作品を
展開。桜並木に彩られた彫刻や、城郭の中で所狭しとひしめきあう
作品は必見です。いにしえの人々の記憶が息づく福岡城と、今をとき
めく現代作家による作品との、新たな出会いを是非ご覧ください。

In order to inspire Fukuoka through culture and arts, the 'Fukuoka City Cultural Program' was put into motion this year! As its first program, Fukuoka Castle, which is known for its association to Kuroda Kanbei, will be transformed into an art spot this spring. Six artists, who are known domestically and internationally, will exhibit a number of artworks through out the Fukuoka Castle Ruins, which will be crowded with the visitors to the Sakura Festival. Please do not miss the sculptures amongst rows of cherry blossoms and various artworks within the castle walls. Hope you enjoy this new encounter of Fukuoka Castle, engraved with the ancient peoples' memories and the artworks by the contemporary artists.

福岡城まるごとミュージアム

出品作家 Artists

草間 彌生 Kusama Yayoi

場所 | 福岡城跡 | venue | Fukuoka Castle Ruins | MAP-1

1929年長野県生まれ。日本を代表する現代美術家として国際的に活躍。幼少期から描き続けた水玉や網目模様の繰り返しは、いまや草間のトレードマークとなった。2006年第18回高松宮殿下記念世界文化賞受賞。2016年文化勲章受章。

藤 浩志 Fuji Hiroshi

場所 | 潮見櫓 | venue | Shiomit Turret | MAP-2

1960年鹿児島県生まれ。パプアニューギニア国立芸術学校在任中に「野豚を追うヤセ犬」との出会いから独自の美に対する考え方を確信。都市計画事務所勤務を経て地域をフィールドにジャンルにとらわれないプロジェクトを試みつづける。

岡本 光博 Okamoto Mitsuhiro

場所 | 多間櫓 | venue | Tamon Turret | MAP-3

1968年京都府生まれ。アート・スチューデント・リーグ、CCA北九州に学ぶ。現代社会でタブー視される事象に、ユーモアを交えて切り込んだ作品で注目される。国内外での展覧会に多数出品。京都市でギャラリー「KUNST ARZT」運営。

スーザン・ヴィクター Suzann Victor

場所 | 多間櫓中庭 | venue | Tamon Turret Area | MAP-4

1959年シンガポール生まれ、オーストラリア・シドニー在住。「第49回ヴェネチア・ビエンナーレ」(2001)をはじめ数々の国際展に参加し、高い評価を得てきた。水晶、レンズ、水など光を透過・反射する素材を用いて、建築に応答する作品や動く作品を制作する。

クルパ・マーヒジャー Krupa Makhija

場所 | 母里太兵衛邸長屋門 | venue | Bori Tahel Residence Nagaya Gate | MAP-5

1983年インド・グジャラート生まれ、アーメダバード在住。消えゆく文化や歴史、記憶をテーマに、使い古された素材で美しいインスタレーションを制作するアーティスト。平成29年度福岡アジア美術館招聘事業参加作家。

ヤルー YALOO

場所 | 多間櫓 | venue | Tamon Turret | MAP-6

1987年韓国・インチョン生まれ、ソウル在住。シカゴ美術館付属美術学校で映像を学ぶ。プロジェクション・マッピングやビデオ彫刻を得意とする映像作家。平成29年度福岡アジア美術館招聘事業参加作家。



1



2



3



4



5



- 1.草間彌生(南瓜)1994年、福岡市美術館蔵 Kusama Yayoi, Pumpkin, 1994, Collection of Fukuoka Art Museum
- 2.クルパ・マーヒジャー(再訪、歴史とアイデンティティ)(部分)2017年 Krupa Makhija, Revisiting History and Identity (detail), 2017
- 3.藤浩志(Happy Parades)2015年*金沢21世紀美術館での展示 Fuji Hiroshi, Happy Parades, 2015
- 4.ヤルー(ヤルー城)(部分)2017年 YALOO, YALOO Castle Site (detail), 2017
- 5.岡本光博(w#114 虎鍋文)2009年(撮影: masako kazizaki) Okamoto Mitsuhiro, w#114 Tiger-Rope Pattern, 2009
- 6.スーザン・ヴィクター(千の空)2017年 Suzann Victor, A Thousand Skies, 2017

アクセス Access

地下鉄でお越しの場合
「赤坂駅」「大濠公園駅」下車 徒歩8分
西鉄バスでお越しの場合
「福岡城・鴻臚館前」「福岡市美術館東口」
「大手門・平和台陸上競技場入口」
「赤坂3丁目」下車 徒歩10分

By Fukuoka City Subway

8 min walk from "Akasaka Station" or "Ohori Koen Station"

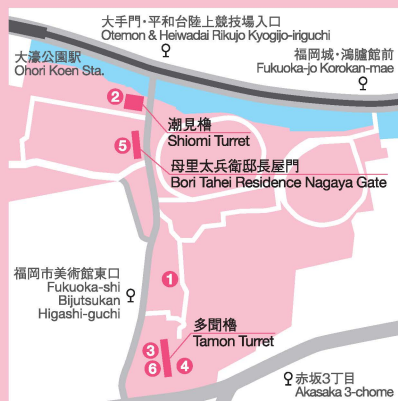
By Nishitetsu Bus

10 min walk from "Fukuoka-jo Korokan-mae", "Fukuoka-shi Bijutsukan Higashi-guchi", "Otemon & Heiwadai Rikujo Kyogijo-iriguchi" or "Akasaka 3-chome" stop.

問い合わせ先 Contact

まるごとミュージアム実行委員会事務局
Production Committee's Office
TEL: 092-711-4969
HP: <http://www.city.fukuoka.lg.jp/keizai/bunka/charm/cultural-program.html>

f 福岡城まるごとミュージアム



「福岡市文化プログラム」とは？ 2020年の東京五輪等を見据え、市内の様々な主体を巻き込みながら多彩な文化事業を展開することで、文化芸術による福岡の魅力発信と共生社会の実現を目指します。